



希望が灯る居場所のあるまちに

=VISION=
希望が灯る居場所があり、
幸せを感じられる社会

=MISSION=
多様性を認め合い、
チャレンジできるコミュニティを
つくること



まちのカフェだったハートフル・ポートが、NPOを立ち上げた大きな理由のひとつは、子ども達が育つ土壌づくりをするためです。子どもたちは未来を創る大事な社会の宝。その子どもたちを地域で育てるのは私たち大人の責任であるような気がします。子どもがのびのび育つまちは、誰にとっても住みやすいまち。ともに希望のある未来を願い、私たちの住むまちづくりを考えていきませんか？



pick up▶▶

ソイル
子どもが育つ土を作る soil



「ここ来ると、めっちゃホッとするんだよね」
いつもハートフル・ポートに来てくれる子がポロリと言いました。

自分が自分でいい場

家にも帰りたくない、学校にも行きたくない、でもここだったら来られるという子たちが増えてきています。わざわざ遠くから来る子たちもいます。ここに来た子ども達は自分の家のように自由に過ごしています。昼寝をする子もいます(笑)。
親戚のおばちゃんの家に来て過ごしている感じ——

そういう子たちは、他者との関係で傷つくことを恐れ、ありのままの自分ではいられなくて、自分に自信を持たずに自己肯定感がとても低くなっているようです。

子ども達を感じる今の社会への違和感

大人が少し困ると思うような言動をする子は、その背景に子ども自身だけではどうすることもできない何かを抱えていて、自分の中にある違和感を言葉にすることができずに、ひとりでもがいているように感じます。

私たちがNPOとしてまず進めていることは、子ども達がありのままの自分で居られる場を地域のあちこちに作ることです。いろんな場があることで自分に合った居場所を見つけることができます。地域の人達と触れ合う中でいろんな経験をでき、他者とのかかわりを学ぶこともできます。人との触れ合いが少なくなった今、安心して自分を出せる関係を築くことはとても大事なことだと感じます。

時代と共に子ども達を取り巻く環境が大きく変わってきた中でコロナパンデミック。この3年の間に子ども達の心に大きな変化をもたらしたことは事実です。

子どもは未来を創る社会の宝

色々な規制を受け、自由を奪われた彼らにとって、今の社会は理由もなく生きづらさを感じる場になっているのかもしれない。自分でもよくわからない違和感をどこにぶつけたらいいのかわからず、不安や孤独感を自分自身の中に押し殺し、学校にも行けない・行かない選択をし、その結果行き場を失って家に閉じこもっている子も増えているように思えます。

子ども達は未来を創る大切な存在です。子ども達が自分たちの望む未来を自分たちで創っていけるよう、想いに共感していただける方とのつながりを大切にしていきたいと思います。子どもにとって居心地のいい地域は、他者に対する思いやりのある社会。私たち大人にとっても居心地のいいまちにつながることは間違いありません。

ハートフル・ポートのすべての情報はこちらから→



寄付のお願い



ハートフル・ポートは、どんな人でも自分らしく居られる心地よい場を提供しています。特に、今、居場所を求めている子ども達が増えている中、彼らにとって大切な場となってきています。未来を担うこの子たちが自己肯定感を持ち、その才能を伸ばし、社会に羽ばたいていける場を継続させるためには活動資金が必要です。皆様のご理解とご支援を心からお願い申し上げます。

マンスリーサポート、賛助会員、寄付、店頭でも随時受け付けています。詳しくは店頭のスタッフ、又はこちらをご確認ください。

郵便振込はこちらから
【店名】〇九八【店番】098
3595634

2024
3月
イベント
カレンダー


火	水	木	金	土	日
			1 ICT フリー	2 カフェ・イベント soilご予約はこちら 	3
4 環境月間① おそうじ学校 10時~12時	5 ボードゲーム ↓  AE	6  	7 ウクレレ 倶楽部 15時~16時	8 作って食べよう! 10時~14時	9 10
11	12   AE	13  みなとの茶店 14時半~15時半 	14	15 ICT フリー	16 17
18  旬菜 マーケット 10時~18時	19   AE	20 祝日 (お休み)	21	22	23 24 soil祭り 10時~14時 
25	26   AE	27  	28 水彩画 15時~16時	29 環境月間② おそうじ学校 11時~13時	30 31 

4 (月) 10:00 **29** (金) 11:00 環境月間
『おそうじ学校』

私たちが毎日食べている食事の後の汚れはどこにいくのかな? そんな視点から地球の環境を考えます。横浜生まれの洗剤のご紹介あり。29日は親子でカレーを食べてから一緒におそうじしますよ!

5 (火) 15:00 『ボードゲーム大会』


今注目のボードゲームで遊ぼう! みんなで協力したりお話ししながら遊ぶから楽しいよ! 定番ゲームも用意してます。お父さんお母さんも一緒にどうぞ! モンテッソーリ教室の田邊さんもお招きしています。



能登半島募金 

子ども達が考えて作った募金箱です。ご協力いただき誠にありがとうございました。

こちらには集まったお金は、
子けけの森洗剤さんを通じて、
被災地に洗剤を届けることに使われ、
皆様の協力ありがとうございました。


ランチ: 12時~14時 カフェ: 14時~16時

 子どものフリースペース 14時~17時 (無料!) ※冬季時間
AE AMANDA'S ENGLISH 3/5,19 10:30-11:30 3/12,26 14:30-15:30

 ICTフリー 14時~17時 (無料!) ※冬季時間
こちらからはオンラインでカレンダーもご覧いただけます 

祝1周年
soil祭り
@ハートフル・ポート

昨年4月にスタートした、子どもの居場所"soil"。日頃の活動をのぞいてもらおうと、お祭りを企画しました! (パパママ、地域の皆さまも子どもたちのチャレンジする姿を是非に見てくださいね! 友達も誘って来てね~!)

連載 ☆スタッフ紹介 其の五☆ まつこさん 

▶soilへの想いを教えてください
イエスさまが語った種まきのたとえ話(聖書より)「...良い地に落ちた種は100倍、60倍、30倍の実を結んだ」。現在の子どもたちが置かれている現状は一昔前とはだいぶ違ってきているように思います。でも、成長のために必要なことはきっと同じ。養分や水、日光や良く耕かされている土壌...子どもたちが失敗を恐れずに、新しいことに挑戦し、人との関わりを大切にしながら逞しく成長していくこと。神さまが一人ひとりにくださっている賜物を活かし、豊かな実を結ぶことができるよう、応援しています。soilの活動のアイデアや企画、一緒に協力して下さる方や支援して下さる方、お声かけくださいな


①休日は何してる? 家でまったり。読書やYouTubeを楽しんでいます
②挑戦していること 聖書66巻を通読!
③私、実は... "津軽弁"をしゃべれるんです

3/24日 11:00~14:00

場所 ハートフル・ポート 旭区南希望が丘58 TEL045-777-8159

対象 どなたでも大歓迎!

入場料 100円 (入場自由)

申込み 子どもカフェコーナーは事前申込優先 電話(火・水)又は 3月19日(火) 

★子ども達が作る軽食、おやつドリンク販売あり

いろいろな体験ができるよ!

300円 子どもカフェコーナー ★要予約
①キッチンでお料理を作ってみよう!
②カフェの店員になってみよう!
③おやつを作ってみよう!

無料 ICT体験コーナー
iPadでプロセカやお絵描き、スイッチゲームなど、みんなで楽しくICTを使って遊ぼう!


無料 工作・ワークショップコーナー
アーティスト風がでているものを作ってみよう!

無料 展示コーナー
子ども達の絵やイラスト、作品を展示します!

募集 ★カフェコーナーの参加者①~③
★展示コーナーの作品 (自分で描いたイラスト、作品など)

これまでsoilの企画で子ども達が作った動画、絵なども展示します

カフェ
毎週火・水営業 メニューは週替わり
季節のランチと濃厚エビグラタンランチ
お弁当も可能 (作るのに15分前後掛かりますので、ご予約して頂けるとお待たせせずお渡しできます) スープも持ち帰りOK

soil フリースペース 

毎週火・水、第1・3金
子ども達に部屋を無料開放!

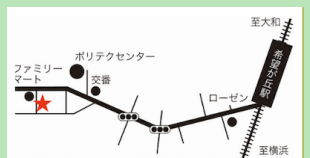
旬菜マーケット
3/18
毎月第3月曜、
地場の無農薬野菜を販売
無農薬を当たり前!にを
モットーに安心安全を
お届けします!

作って食べよう 

3/8 作りたい料理に挑戦!
今日は巻きずし、チュロス

体に良さそうなものを探して販売します 

ハートフル・ポート通信 (第6号)
発行: NPO法人ハートフル・ポート
発行責任者: 五味真紀
横浜市旭区南希望が丘58
045-777-8159
cafe@heartful-port.jp
2014年6月: cafeハートフル・ポート設立



【編集後記】
■先日上の子の習い事の待ち時間に下の子を連れてフリースペースを訪れてくれた親子さんの言葉「こうして利用できる場所があって嬉しい」小さい子が来ると幼稚園児の我が子も嬉しそう (ふーみん)
■カフェにママと赤ちゃんがランチに来た時のこと。途中赤ちゃんがぐずったのでsoilの部屋に連れていくと、中学生達は大喜び! 赤ちゃんに遊んでもらった中学生でした(笑) 赤ちゃんだって立派な社会貢献! (まき)